

「夏祭り盆踊りの夕べ」のご案内

自治会主催「夏祭り盆踊りの夕べ」を次のとおり開催します。盛夏の夜のひと時、多くの会員の皆様が集い、親睦を深めましょう。

★日時: 8月18日(土) 午後7時~9時30分

★場所: 浦添グリーンハイツ公民館・広場

★余興: (予定) 子ども会エイサー・前田エイサー・婦人会、若竹会、子ども会、盆踊り・手話ダンス・JICA 沖縄国際センター



★出店: 飲み物・かき氷は無料! 食べ物は有料です。どうぞご利用ください。

★『お楽しみ抽選会』[自治会会員対象]
自治会通信と一緒に配付された『お楽しみ抽選会参加券』に班名とお名前を記入して、当日受付(受付箱)に出してください。9時20分ごろ(予定)抽選会を行い、すてきな賞品を差し上げます。抽選時に会場に居合わせない場合は無効になりますのでご了承ください。当日は最後まで、ごゆっくりとお楽しみください。

★子ども会と前田エイサーの道ジュネーを夕方6時ごろから行う予定です。メイン通りは、夕方6時~7時の間、通行止めになりますので、ご協力をお願いします。

※ 当日雨天の場合は公民館ホールで行います。

※ 台風が接近したときは翌週25日(土)に延期します。

共同作業の協力お願い

夏祭りの準備、片付け作業に皆様のご協力をお願いします。

◆提灯飾り付け、やぐら組立作業

8月12日(日) 午前9時~12時

◆提灯取り外し、やぐら解体、片付け清掃等

8月19日(日) 午前9時~12時

こどもエイサー練習始まる!

来る「夏祭り盆踊り」(8/18)に向けて、かわいい小学生のエイサー隊の練習が7月24日(火)から始まりました。練習は、祭りの約1週間前((8/12))まで続き、火曜日と日曜日のいずれも午後6時から8時まで。現在、30名余の子どもたちが練習に励んでいます。昨年エイサーに参加した子どもは経験を積んだだけあって、中々上手です。祭りの当日は、午後6時から7時までメインストリートを道ジュネーしますので、皆さん、ご声援ください。なお、指導者は昨年に続き、前田エイサーの青年の皆さんです。



◇◇ 8月 自治会活動予定 ◇◇

4日(土) 評議員会 20:00

12日(日) 夏祭り準備(やぐら、提灯等) 9:00~11:00

〃 第2期 園芸講座⑤ 15:00~17:00

18日(土) 「夏祭り盆踊りの夕べ」 19:00~21:30

19日(日) 夏祭り片付け(やぐら、提灯等) 9:00

25日(土) 拡大役員会 20:00

26日(日) 町内美化清掃作業 9:00~11:00

◎若竹会 2日(木曜会) 9日(踊り練習) 23日(定例会)

♪ ふれあいサロンのお知らせ ♪

16日(木) 午後12時 公民館にて

『ゆし豆腐づくり』参加希望のおひさんは、定員20名です。申込みは自治会事務室へ、13日までにご連絡ください。当日集合時間は、午前10時30分です。

町内共同清掃のお知らせ

下記のとおり実施します。暑さが厳しい中での作業ですが、皆で協力して地域をきれいにしましょう。

記

日時: 8月26日(日) 9:00~11:00

集合場所: 浦添グリーンハイツ公民館広場

作業内容: 分担区は当日お知らせします。

夏休みラジオ体操始まる

7月21日(土)から始まったラジオ体操には、子どもたちが元気よく参加しています。役員や各種団体の方、保護者がサポートしながら、体操とあわせて、ラジオ体操の歌を歌い、広場の草むしりなどをして、爽やかな一日が始まります。

地域の皆さんも健康のため、子どもたちの健全育成のため、積極的に参加しましょう。



寺子屋情報

7月の寺子屋(地域こども学習支援活動)に来て学習した子どもは、26名、延べ数で63名。月間活動回数は、8回でした。寺子屋は、ある意味で家庭学習の習慣づけのお手伝いさんです。特に夏休みは、普段よりも自由な時間が多いだけに、時間の過ごし方一つで夏休みの結果が変わります。朝は公民館広場でラジオ体操があり、週2回は自主学習の機会を設けています。

寺子屋は、誰でも、いつでも、受け入れています。常連のおひさんに限りません。大事なおひさんのため、どうぞ、お気軽にご利用ください。

地域教育懇談会 終わる

平成24年度 浦添中学校区地域教育懇談会が、7月14日(土)、当公民館で開催されました。「地域で見守ろう、地域の子どもたち」~学校・家庭・地域の連携を通して~をテーマに、前田小学校と浦添中学校が主催しました。参加者は、保護者・学校職員・学校評議員・自治会長・民生委員児童委員ほか地域住民。小学校のPTA 役員が司会進行を担当し、自治会長は歓迎の挨拶と自治会での取り組みの報告をしました。学校側からは、前田幼稚園・前田小学校および浦添中学校の教育の現状について担当教諭から報告がありました。質疑応答や情報交換の時間もあり、閉会は、浦添中学校長の挨拶で締めくくられました。なお、参加者は、自治会側から22名(うち、保護者は5名)、学校側から前田小学校の又吉元晃教頭ほか5名、前田幼稚園から名嘉房枝副園長、浦添中学校から金城安正校長ほか1名、川上 PTA 会長の計10名、全体で32名の参加がありました。最も肝心の保護者の参加が少ないのはどうしてかという声がありましたが、総じて良い試みだったと思います。

これまでこの種の懇談会は、学校で開催されることが多かったようですが、標題の示す通り、「地域」で開催されてこそ、意義や趣旨がもっと生かされるのではないかと思います。

まちづくり委員会

NO.1 美らまちサポーターに20名が登録！

クロキ並木大通りの美化清掃活動に協力し、地域のために奉仕してくださる20名の方々が、「美らまちサポーター」として、浦添市から7月23日付けで認定されました。

これから定期的に除草や花植えおよび散水などの活動をしていきますが、もちろん、その方々だけでやりなさいということではありません。「自分の家の前は自分でやる」という今後の目標に向けて、まず先鞭（せんべん）をつける意味だとお考えください。

つきましては、「美らまちサポーター」が活動しているときは、「できる人は一緒にやる」あるいは「ごくろうさま」のお声かけをしてくださるよう、お願いします。

なお、「美らまちサポーター」には、もちろん誰でもなれますので、どうぞ、進んで希望してメンバーに入ってください。大いに歓迎します。



NO.2 「ふれあいガーデン」参加者を大募集！

自治会通信でもこれまで「ふれあい農園」とか「市民農園」とかの仮称で呼んできました前田中継ポンプ場近くの新しい開墾地は、これから耕作地（農園）として整備していきますが、去る6月にユンボによる一次整備は終了しています。その際、掘り起こされた土の中に石ころなどが多数混在していますので、まず、これを取り除く作業をし、次に耕耘機による2次整備を始める段取りになります。

今後、放送などでご参加・ご協力を呼び掛けることがありますので、ご都合のつく方は、お力を貸してくださるようお願いいたします。

また、この「ふれあいガーデン」に参加して、「これまでの経験を活かして小さな農業でもやって楽しみたい」あるいは「これから趣味の園芸でもやってみたい」という方は、現在、参加メンバーを募集していますので、早めにご応募ください。（先着順です）

なお、「ふれあいガーデン」（仮称）について、ご要望やご感想をお持ちの方は、どうぞ、自治会までご連絡ください。※自治会事務所の電話は、月～金の午前中OK。午後は留守電対応ですので、お名前と電話番号を留守電に入れてください。こちらからお電話します。

交通安全対策委員会

交通安全対策委員会は、地域内の主要道路を含む必要な場所に交通標語の立て看板を立てるため、去る7月25日（水）、浦添警察署を訪ね、歴年の代表的な交通安全標語を多数入手しました。その資料には、内閣総理大臣賞や警察庁長官賞などを受賞した最優秀標語が山ほどありますので、今後の自治会通信などでも折々に紹介するほか、立て看板などにも取り入れ、交通安全思想を高めていくのに役立てたいと考えています。標語の一例：「一秒待つ 心のゆとりが 身を守る」「カッとする 心の動きが 事故のもと」安価で、しかも綺麗に仕上げてくれる看板屋さんがあれば、自治会に紹介してください。

一般寄付

鯉のぼり掲揚台一式寄贈の活動に尽力された、新垣好様から、自治会へご芳志をいただきましたので、感謝を込めてご報告します。

香典返し

次の2名様から香典返しとしてご寄附をいただきましたので、感謝を込めてご報告します。

仲嶺 眞勝 様 （4班） [故 いみ子様]
名城 功子 様 （2班） [故 聡様]

ワクワク ドキドキ 夏休み子ども科学教室

夏休みスペシャルとして開かれた『わくわく子ども科学教室』が、去る7月29日（日）、午前10時から12時まで、公民館でありました。テーマは「ドライアイスで遊ぼう」と「スライム」づくり。講師は3班の榎田正法（まきた まさのり）さん。榎田さんは、小学校の理科の教師。この夏休み子ども科学教室は、地域の子もたちに科学の面白さを実験を通して気づかせたいという、榎田さん自身のご提案により実現したものです。

榎田さんが子どもたちに寄せる深い愛情と熱意、そして卓越した分かりやすい教授法に引きつけられ、集まった20余名の子どもたちは身を乗り出して熱心に授業を受けていました。グリーンハイツの中に、こういう素晴らしい人材があり奉仕者がおられる。地域の宝がまた一つ発見できました。

この科学教室に参加した方の中から、ご三方の感想を紹介します。



《感想文「子ども科学教室に参加して》

「自治会っていいな」

前田小5年 安里末夢

夏休みが始まってばかりの日、7月29日（日）にグリーンハイツ公民館で、ドライアイスで遊んだり、シャーベットを作ったり、また水色のスライムを作りました。ドライアイスは、水にひたすと白いあわが出るということを知りました。シャーベットは、まず大きい袋に牛乳を入れて、かき氷に使うイチゴのシロップを入れて、ドライアイスを何回かに分けて入れました。

また、スライム作りはノリが手について、ベトベトになりましたが、とても楽しかったです。

私は、自治会ではいろんなことや、いろんな体験ができるから、「自治会っていいな」と思いました。これからも、いろんなものに、参加しようと思っています。

「楽しんで学ぶとよく頭に入る」前田小5年 徳村姿江莉

その日の学習で一番楽しかったのは、フィルムケースの中にドライアイスを2、3個入れ、ふたを閉めておくと、アラ不思議！ふたがパンって飛ぶのがおもしろかったです。それとシャーベット作りです。作り方は、けっこう簡単で、ポリ袋に牛乳1パックとかき氷イチゴシロップ半分ほど入れ、よく混ぜ、かき氷機にドライアイスを入れ、それをポリ袋に入れてまぜたら完成です。

その後は、ぷよぷよスライム作りをしました。スライムにするまで沢山もまないといけないので大変でしたが、頑張ってもんでいいスライムを作ることができました。この科学教室は、本当に楽しく、遊び感覚で学べたので、ふつうの勉強より頭に入りました。だから、またこのきかくをやってほしいです。

「オーバーも楽しく遊べたよ」

砂川ハツ子(4班)

20名余の小学生が真剣なまなざしで榎田先生の魔法の言葉に引っ張られ、わいわいガヤガヤ。わくわくドキドキ。クイズ式の問題を子どもたち全員で声をそろえて読み上げる。そのかわいい声が一斉朗読のようで、オーバーもつい小学生になる。魔法の実験が展開される度に、キャー、うわっ！と歓声を上げる。榎田先生の質問にしっかりと自分の意見を述べる高学年の女の子にはびっくり。この夏休み特別教室は、参加した子どもたちに科学への興味を起こさせ、きっと理科が一層好きになるのでは、と思いました。